

第 39 回電子情報化委員会 議事録

日時：2009 年 8 月 4 日（火）15:30～18:30

場所：JCI 会議室 12F

出席者：中村委員長、三木幹事、浅本、椋山、澤本、高橋、田所、田嶋の各委員
（事務局）五十嵐専務理事、井上、戸口

資料

- 39-0： 電子情報化委員会（第 39 回）議事次第
- 39-1： 第 38 回電子情報化委員会議事録（案）
- 39-2-1： メールニュース 2009 年 8 月号
- 39-2-2： メールニュース登録者数の推移 平成 21 年 8 月 4 日
- 39-3： メールニュース号外案について
- 39-4-1： JCI デジタルコンテンツのデジタルアーカイブ化について
- 39-4-2： 付属資料 1 CiNii、付属資料 2 Journal@rchive
- 39-5： コンクリート工学論文集のデジタル版論文集に関する検討
- 39-6： HP リンク先（関連大学・研究室）

議事

0. 報告事項

- ・ 今回委員会に初めて出席した澤本委員からご挨拶いただいた。

1. 議事録（案）の確認

- ・ 第 38 回議事録（案）を確認した。

2. メールニュース登録者について（事務局、資料 39-2-2）

- ・ 現状の登録者数 約 2750 名（2009 年 7 月現在）
- ・ 年次大会 30 件、講習会でも同様の申込数。机に配布しておき、記入し回収する方法はあまり効果がない。依頼文は講演会資料と同時に直接渡す方が効果あり。
- ・ 年次大会 CD-ROM 配布後に正会員が 300 名程度増、効果あり。
- ・ 講習会などでは、今後も登録依頼の文書を配布する。文書の見直しの必要性の有無は確認する。また、登録依頼の機会についても確認する（例えば、年次大会査読依頼時など）。（担当：高橋委員）
- ・ **会員情報の変更ページにメールニュース登録のチェックボタンを入れることは問題がないことが事務局から説明された。ただし、デフォルトでは登録していないようにする。また、登録のための丁寧な説明文章を作成する。以上を踏まえ、メールニュース自動登録について、具体的な案を作成する。（担当：八十島委員）**

3. メールニュース 2009 年 8 月号案（澤本委員、資料 39-2-1）
 - ・ メールニュースフォーマットに従って作成する。
 - ・ 案内文を 2、3 行で短くするなど、シンプルに。
 - ・ 編集時には URL がないものがあるので、送信時に事務局が挿入する。

4. メールニュース号外案について（高橋委員、資料 39-3）
 - ・ メールニュース号外を、内容に沿った 2 つに分ける。講演会開催日などの「イベントリマインダー」と速報・緊急連絡事項の「メールニュース号外」。
 - ・ メールニュースでは会告に載っている情報を配信することを基本とするため、メールニュース号外の用途はあまりない。まずはリマインダー的なものをターゲットする。
 - ・ 行事案内的なリマインダメールでは、例えばひび割れ指針などは各会場の開催ごとに配布することになる。
 - ・ メールを検索、整理するときには便利なように、件名を工夫する。
 - ・ 担当者の利便性のためには、配信日がある程度決まっているほうがよい。
 - ・ 月の担当者がまとめて作業し、リマインダメールも含め事務局へ送る。開催期日が近づいたものを事務局より月に 2 回メールする。
 - ・ 配信は JCI 主催行事限定とする。
 - ・ 講習会日時リマインダメール配信日時のリスト、具体的な作業、メールフォーマット（件名を含む）の原案を作成する。（担当：高橋委員）

5. 検索システム・デジタルアーカイブ化（田所委員、資料 39-4）
 - ・ デジタルアーカイブ化について、既存データベースを調査した結果が報告された。
 - ・ 「コンクリート工学」について、CiNii を用いてデジタルアーカイブ化する前提で更なる検討を行う。冊子を渡し、pdf デジタル化、検索システム掲載を目指すための具体策を示す。
 - ・ 「コンクリート年次論文報告集」はデジタルアーカイブ化を既に行っているため、CiNii などをもどのように有効利用するか具体的に検討する。（担当：田所委員、三木）

6. コンクリート工学論文集のデジタル版（資料 39-5）
 - ・ 中村委員長より、論文集編集委員会（大津委員長）宛にデジタル版論文集についての検討依頼をした。
 - ・ 回答は、委員会では最終状態は電子ファイルを提出しているため、原稿のデジタル化の問題はない。ただし、出版方法（冊子版 or web 版）については、編集委員会ではなく、理事会および事務局マター。
 - ・ ACT では J-Stage を利用しているため、論文集デジタル版の場合の web 更新作業や費用など、事務局で検討する。
 - ・ 国際化委員会より、ACI の会員ページとの関連から、JCI にも会員専用ページは絶対に必要。
 - ・ **会員ページの作成方法に加え、会員ページの使い方、コンテンツ、IP・パスワードの管理についての具体案を作成する。（システム面：八十島委員、使い方：澤本先生）この件、遅くとも 2010 年 4 月には運用開始したい。**

7. JCI HP リンクの掲載方法（資料 39-6）

- ・ コンクリート関連の大学関係者リストを作成した。この中には HP のない研究グループもある。
- ・ HP を設置している研究グループを HP リンク集に掲載する、すでに掲載されている研究グループについては許諾をとらない、JCI 年次大会 2009 の著者を基にリストを作成したので、掲載されていない方には連絡を受けるといふ旨の文章を HP に掲載することが確認された。
- ・ 上記事項を含めて、リンク数が膨大なので、使用しやすいリンクページの原案を作成する。
（田嶋委員）

8. その他

- ・ 11 月 2 日、9 日の週で日程調整。メールで決定する。

以上